

所属	看護医療学部 看護学科	職位	教授	氏名(学位)	二村 良子 (修士(教育学))	
所属学会	日本看護科学学会、日本母性衛生学会、日本助産学会、日本母性看護学会、日本遺伝カウンセリング学会、日本遺伝看護学会、日本看護研究学会、日本公衆衛生学会、日本生殖看護学会、日本看護医療学会					
専門領域	母性看護学・助産学					
研究 テーマ	助産師の臨床経験年数別実践能力の評価および実践能力向上のための教育方法の検討 母性看護学・助産学教育における教育方法の検討と評価 遺伝看護の知識向上・ネットワークづくりの取り組み					
I 主な教育活動						
教育実践上の主な実績						
1 教育・内容の工夫(授業評価等を含む)	助産学の講義・演習では、事例に基づき、場面設定を行い、模擬産婦等を活用しながらシミュレーションを実施している。助産学実習に向けての技術演習では、実習で遭遇する場面を設定し、学生同士がディスカッションを行いながら、知識・技術の習得、コミュニケーション能力向上を目指している。OSCE を実施し、必要な分娩介助技術の習得状況・課題の明確化を図っている。					
2 作成した教科書、教材、参考書	分娩介助技術演習および助産学実習への導入のため、基本的分娩介助技術および施設の条件下での分娩介助の実践についてのDVDを作成した。学生の個別学習および助産学実習をイメージでき、自主的に技術習得を図れるようにした。「直前 母性看護実習プレブック 看護過程の思考プロセス」「ナーシングポケットマニュアル 母性看護」を作成し、学生の母性看護学の実習に際して必要な知識等の習得を図れるようにしている。					
3 教育方法・教育実践に関する発表、講演等	新人助産師が行う分娩の振り返りの実態と課題について調査を実施し、その結果をICM(2017年)において発表した。令和2年度全国助産師教育協議会中部地区総会・意見交流会において「コロナ禍における助産学実習・演習・講義の実態調査から今後への展望」において「COVID-19 流行の中での助産学実習 学内実習から臨地実習の本学の取り組み」を発表					
4 その他教育上特記すべき事項	三重県より受託した助産師(新人・中堅・指導者)対象の研修事業において研修の企画・運営を行い、助産師の実践能力向上に寄与した(2011年～2018年)。三重県より受託した不妊事業において講演会や不妊に悩む方たちの交流の場の企画・運営を行うとともに、不妊専門相談センターの相談員資質向上のための学習会の企画・運営に参画した(2018年まで)。					
II 主な研究活動						
種別	著書・論文等の名称	単著 共著	発行年月	発行所、発表雑誌(および巻・号数)等の名称	編者・著者名(共著の場合のみ記入)	頁数
著書	ナーシングポケットマニュアル 母性看護(第2版)	共著	2023年3月(2版2刷)	医歯薬出版株式会社	村本淳子、崎山貴代編著	106頁～118頁、138頁～144頁
著書	直前 母性看護実習プレブック(第2版) 看護過程の思考プロセス	共著	2019年8月(第2版1刷)	医歯薬出版株式会社	村本淳子、町浦美智子編著	4頁～34頁
学術論文	助産師不足・地域偏在を抱えたA県施設助産師の臨床実践能力育成における課題	共著	2018年1月	母性衛生、58巻、4号	田中利枝、和智志げみ、永見桂子、 <u>二村良子</u> 、岩田朋美、西澤麻里子	75頁～80頁
学術論文	育児休業中の体験が復職後のキャリアに与える影響	共著	2023年1月	母性衛生、63巻、4号	石川優子、 <u>二村良子</u> 、大平肇子、永見桂子	718頁～727頁

種別	著書・論文等の名称	単著 共著	発行年月	発行所、発表雑誌（および巻・号数）等の名称	編者・著者名（共著の場合のみ記入）	頁数
紀要	助産師としての自律および助産実践能力向上に関する中堅助産師の認識—A 県委託事業における質問紙調査より—	共著	2018年3月	三重県立看護大学紀要、21巻	岩田朋美、永見桂子、 <u>二村良子</u> 、和智志げみ、大平肇子、堂本万起、松本亜希、市川陽子、田中利枝	45頁 ～55頁
紀要	助産師としての自律および助産実践能力向上に関する指導的立場にある助産師の認識—A 県委託事業における質問紙調査より—	共著	2018年3月	三重県立看護大学紀要、21巻	岩田朋美、永見桂子、 <u>二村良子</u> 、和智志げみ、大平肇子、堂本万起、松本亜希、市川陽子、田中利枝	57頁 ～68頁
紀要	不妊治療経験のある夫婦の関係性に関する国内研究の現状と課題	共著	2021年3月	四日市看護医療大学紀要、第14巻、第1号	野内香純、 <u>二村良子</u>	25頁 ～33頁
紀要	助産学実習に向けシミュレーション教育を用いた学内実習の実践報告	共著	2022年3月	四日市看護医療大学紀要、第15巻、第1号	野内香純、 <u>二村良子</u> 、野田朋美、日比千恵	43頁 ～51頁

III 主な学会活動

発表(報告)名等	単独 共同	発表年月	学会名等
一般看護職者の遺伝看護に関する認識と実践	共同	2018年9月	日本遺伝看護学会第17回学術大会（長崎市） 竹本三重子、 <u>二村良子</u> 、名倉真砂美、佐藤里絵
一般看護職者の遺伝看護実践能力向上を目指した遺伝看護研修会の評価	共同	2019年9月	第21回日本看護医療学会学術集会（名古屋市） 竹本三重子、 <u>二村良子</u> 、佐藤里絵

IV 社会における主な活動

活動期間	活動内容等
2015年2月～2023年現在	三重県不妊相談検討会委員委嘱
2016年4月～2022年9月	日本遺伝看護学会誌編集委員会委員および査読委員
2018年9月28日	高齢者向け生涯学習プログラム 「よりよい眠りのために」—呼吸法とエクササイズでよい眠りを— 講師
2020年2月～2021年3月	四日市市教育委員会 四日市市「性に関する指導の手引き」作成委員委嘱
2020年4月～現在	三重看護研究会理事 副理事長、三重看護研究会誌編集委員長
2021年9月～2022年5月	三重看護研究会第4回学術集会副大会長
2021年4月～現在に至る	三重県看護系防災協議会委員
2022年2月9日	令和3年度「みえまちキャンパス」審査委員
2022年8月18日	四日市看護医療大学公開講座 「よりよい眠りのために～体のメンテナンスで睡眠力アップ～」講師